



長尾よかだより



発行日／2016年7月 発行元／特定医療法人 順和 理事長／服部 文忠

目次

表紙 地域包括ケアシステムと当法人の役割
P2 新任医師のご挨拶
P3 当院のフットケアについて／鍼治療のご紹介

P4 「全職員が認知症サポーター」
「利用料金シミュレーション」をご活用ください
P5 スイスの思い出／当院のイベント食について

熊本地震の被災者皆様にお見舞い申し上げます。

今回の2016年熊本地震におきまして、お亡くなりになられた方々のご冥福を謹んで
お祈りするとともに、被災されました皆様へ心よりお見舞いを申し上げます。
被災地域の1日も早い復興をお祈り申し上げます。



地域包括ケアシステムと当法人の役割

専務理事 服部 直和

日本は、高齢者人口の増加と少子化であり
どの分野においても、将来に対応するため、
効率化を目指して整備の必要性が出ています。
上記の理由だけでなく、戦後社会の民主主義
化と共に高度経済成長期（1950年代半ば～
1970年代前半）にかけて構築した社会システ
ムのモデルが古びたわけです。医療・福祉の分
野も例外でないどころかまさにその改革すべ
き中心的なシステム・産業です。

●健康寿命と地域包括ケアシステム

長寿化は喜ぶべきですが、健康寿命（健康
上問題がない状態で日常生活を送る期間）は
平均寿命ほどに長くなってはいません。「平均
寿命マイナス健康寿命」は男性で9年、女性
で13年とされています。

シンプルに言えば、この9年及び13年の期
間（A）、団塊世代の後期高齢者の数（B）の
 $A \times B$ が、これから膨れ上がる2025年以降の
要介護の総量の主たるものとなります。

この対応策として、地域包括ケアシステム
が国により示されました。日常の生活圏内
で完結するヘルスケアシステムです。世間で言う

ところの「総合病院」
は高度急性期の病院
で救命・疾病の治癒
を行います。

その退院後からの
生活のケアを地域で
支えるシステムが、
地域包括ケアシステ
ムです。

●当法人での取り組み

当法人は『リハビリテーション』『腎臓内科・
人工透析』を主とした、内科病院の「長尾
病院」と、在宅の生活に必要な身体機能
を取り戻す「介護老人保健施設 老健セン
ターながお」を主として在宅診療・訪問
看護ステーション・訪問リハビリテーシ
ョンの機能を持っています。また、グル
ープ内に社会福祉法人での個室ユニッ
ト型の特別養護老人ホームがあります。

この施設の機能は、高齢化・病後・認
知症で日常生活が組み立てられなくな
った方々の、ラストステージをケアす
る施設です。



● 地域との連携強化

病院には短時間訓練特化型の通所リハビリテーション、老健には生活支援の通所リハビリテーション（昼食提供・入浴サービス）があり在宅生活を支えます。在宅診療はご自宅が診療室になり、医師が訪問して診断・投薬などの診療を受け持ちます。肺炎などが悪化すれば入院治療し、治ればご自宅に戻ることになります。

この様な当医療法人＋社会福祉法人でケアが

完結する方もおられますが、ベッド数・サービス提供の種類やスタッフ数に限りがあり、これからは地域の機能（他病院・デイサービス・訪問介護・高齢者住宅など）を利用して地域で連携、協力して地域包括ケアシステムを構築していきます。

当法人を例にご説明致しましたが、「地域ケア会議」という関係者の定期的な打合せ、連携会議が機能するかどうか、これからの肝と言えます。

新任医師のご挨拶

内科 石田 芳英

● はじめまして

4 月より入職致しました、石田 ^{よしひで} 芳英と申します。一般内科と循環器内科を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

筑波大学を卒業し、医者になって、まず循環器内科を 10 数年間勉強いたしました。そのため、診療のベースは循環器科と思っています。その後 20 数年間は、ずっと一般内科をやってきました。今後、循環器内科は専門の先生と相談しながらやっていきたいと思っています。

● 私のふるさと

生まれは、長崎県平戸市の一つ手前の松浦市というところ。半農半漁の町で、炭坑もあったので、昔は人口も多く活気がありました。

最近、火力発電所ができ、アジ・サバの水揚げ日本一などの自慢できるところもありますが、少しずつ進行する過疎に悩んでいます。

● 長崎から福岡へ

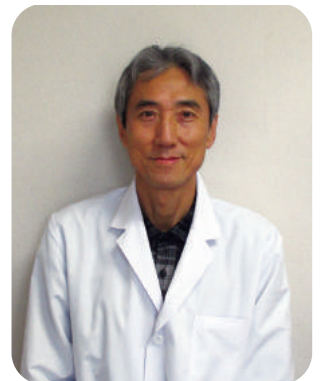
福岡市は修猷学館予備校時代に一時期を過ごしたところで、とてもいい街だなあという印象があったため、父と母が亡くなったのを契機に、10 年前に福岡市西区に移り住んで参りました。6 年間、最初に勤めた福岡記念病院で、救急と急性期を勉強したのが、大変大きな自信になったなあと思っています。

● 当院へ赴任して

当院は、非常にアクティブな服部理事長をはじめ、保利院長・薛副院長が、しっかりと病院を牽引されており、高名な先生方も多数おられますし、医局の先生方も皆、親切で、やさしい方々ばかりです。事務の方々や看護師さんをはじめ、スタッフの皆さんも、態度も言葉遣いも丁寧で、とてもよい状態で回っている病院だなあと感激しています。こんなにより病院に勤めることができ、本当に誇りに思います。モチベーションも上がりますし、頑張って病院に貢献したいと思っています。

● 信頼に込めて

診療のスタンスは、正しい医学知識・技能を踏まえた上で、的確に診断して、適度に治療することを中心としています。そしてその上で、患者さん、ご家族のご意向に沿った医療を行っていきたくと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



石田医師の外来診療について

- 担当：月曜日（午前）・木曜日（午後）
- 窓口：外来看護師 / 森川・増永まで

当院のフットケアについて

当院のフットケア・フットウェア外来は、毎月2～3回金曜日予約制で、足に問題を抱えている患者さんを対象に竹内医師・有菌義肢装具士・看護師2名がチームを組み、診療・ケアを行っています。

普段履いている靴が原因で、足に異常をきたしている場合もあり、毎回30名前後の患者さんが受診されますが、足と履物の両面からその方に合ったケアの提供が必要となります。巻爪には、医師が必要と判断した場合、ワイヤー治療（VHO）が行われます。費用は1趾につき自費（自由診療）で12,000円です。

足は『第2の心臓』と言われるほど、重要な役割を担っており、私たちは「足の大切さ」を患者さんに伝え続けています。また、糖尿

外来看護師 増永 淳子・吉村 明子

病の患者さんは、神経障害・末梢血流障害・皮膚のバリア機能低下から、小さな足のトラブルも重症化しやすく壊疽や下肢切断に至ることもあります。主治医指示のもと、糖尿病足病変を防ぎ、もし起こってしまっても早期に対処し重症化を予防するフットケアも行っています。

『足』について、お悩みがある方は遠慮なく当院外来看護師にお尋ねください。



▲フットケア・フットウェアの外来風景。

- 担当：第2・4・5週の金曜日
- 窓口：外来看護師 / 増永・吉村まで

鍼治療のご紹介

こんにちは、当院で鍼をしている鍼灸師の森田 虹と申します。長尾病院で施術を始めて前任者の分の期間を含めると20年以上です。

きっかけは脳卒中後遺症の1つである筋肉のつっぱりを鍼によっておさえることができないかと服部 一郎前理事長が鍼治療に理解を示していただいたことがきっかけでした。特にリハビリ訓練後の下肢の筋肉のつっぱりをかんかい緩解させる意味合いがあったようです。

この間、多くの患者さんに鍼を施術させていただいています。一般に、鍼灸療法は肩凝り・神経痛・関節炎位にしか効果が無いように思われがちですが、多くのつらい症状や病気に効果があります。例えば、脳卒中後遺症・自律神経失調症・喘息・胃腸病・更年期障害・眼精疲労・小児神経症などなど。

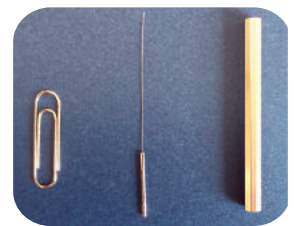
鍼灸師 森田 虹

鍼は痛い！怖い！というイメージをお持ちの方が多いたと思いますが、当院で使用する鍼は、長さ30mm、太さ0.18mm。また、施術の際に、鍼管という道具を用いて刺しますので、痛みはほとんど感じません。その他に、使い捨て（ディスポ）鍼も用意しています。是非、一度、その効果を体験してみませんか？

☆施術希望の方は、担当医の処方箋が必要です。



▲低周波を使った治療。



▲右の箱に鍼を入れ使用。

- 担当：毎週水曜日の午後
- 窓口：希望の方は各担当医まで

「全職員が認知症サポーター！」

老健センターながお 事務主任 久保 勝浩

「もし、自分が認知症になったらどうしよう？」皆さんはそのような不安を感じたことはありませんか？

厚生労働省は、認知症の方が 2025 年には約 700 万人（65 歳以上の高齢者の約 5 人に 1 人）に増加すると報告しています。2015 年 12 月の福岡市全体の高齢化率は 20.6%ですが、当法人の主な利用者居住圏である長尾中学校区は 24.9%・長丘中学校区 25.0%・花畑中学校区は 28.1%と福岡市全体を上回っており、認知症は今後の大きな課題です。

老健センターながおは認知症専門棟を有し、介護施設従事者に対する認知症ケア研修施設としての役割も担っています。私たちは専門的な認知症ケアを実践すると共に、施設内の定期的な勉強会を通じて、積極的に認知症ケアの向上を目指し取り組んできました。

本年 2 月には、厚生労働省が勧める「認知症サポーター」を老健の事務職員を含めた全職員が取得し、職員一人ひとりが認知症の方への理解を深め、支援を拡げる活動を進めて



▲認知症サポーター養成講座の様子。

います。（認知症サポーターは目印としてオレンジリングをつけています。）

私たちの中には認知症ケア専門士の他、養成講座を努める講師「キャラバンメイト」の有資格者がいます。「認知症サポーター養成講座」（受講時間は 1 時間～2 時間程度）のご希望がございましたら、是非ご相談ください。

皆様と共に、地域で認知症の方やその家族を見守り支援することで、例え認知症になっても今までの生活が可能な限り継続できますよう取り組んでまいります。

「利用料金シミュレーション」をご活用ください

当施設では、平成 27 年 4 月の介護報酬改定を受けてホームページの料金概算シミュレーションを改版しました。

入所やショートステイ・デイケアのサービスごとに、本人の要介護度や希望するお部屋（個室・多床室）・負担割合・負担限度額証の有無を選択すれば、ワンクリックで自動計算され、必要な月額利用料金（デイケアは日額利用料金）が表示されます。

この料金概算シミュレーションは以前より好評を頂き、お問い合わせ頂いたご家族のみならず、他の老健や居宅のケアマネジャーの

方々も、相談時に活用されている様子です。

URL は「老健センターながお」で検索ができますので、是非ご活用ください。



▲「料金概算シミュレーション」はホームページ上左側の「料金シミュレーション」バナーをクリックすると表示されます。

スイスの思い出

理事長 服部 文忠

今年の冬の終わりにスイスのグリンデルワルトに滞在し、スキーと観光を楽しみました。

グリンデルワルトはヨーロッパアルプスの名峰、北壁で有名なアイガーの麓の観光の街です。天気が一番良かった日、標高約 1,000m のグリンデルワルトから登山列車に乗って、標高 2,000m のスキー場クライネシャイデックに登り、さらに有名なユングフラウ鉄道に乗り換えて、アルプスの岩盤を貫く長いトンネルを通して、アイガー・メンヒ・ユングフラウと並ぶ連山の向こう側、標高 4,364m、鉄道駅としてヨーロッパ最高地点のユングフラウヨッホ駅に着きました。

一気に鉄道で 2,300m 上がったので、階段を



▲南側に下るヨーロッパ最長のアレッチ氷河。全長 22km、途中で別の氷河と合流しているといわれる。

上るとめまいと息切れが強く、少し休んだほどでした。1895 年（明治 28 年）にこの鉄道を通したスイス人の気概を感じ、360 度の景色を楽しみました。

当院のイベント食について

栄養管理科 主任／管理栄養士 杉山 佳子

当院の入院患者さんのお食事は、暦を意識していることをご存じですか？

単調になりがちな入院生活に季節や日にちの感覚を感じていただきたいと、10 年以上前から様々な取り組みを行ってきました。

年中行事でいえば、新年のお節料理からはじまり、七草粥・鏡開きのぜんざい・節分の恵方巻き・バレンタインデーやホワイトデーのスイーツ・春分の日・春満載御膳と 1 ヶ月に 1 ～ 2 回の行事食を提供しています。

また、日常の中でも、1 日はお赤飯、10 日



▲春分の日・春満載御膳。



▲毎月 15 日の散らし寿司。

はサンドイッチ、15 日は散らし寿司、20 日はカレーライスとアンケートで人気のメニューを楽しんでいただけるように、毎月、内容をアレンジして、季節が感じられるように工夫しております。

治療食は「味が薄くて、おいしくない」という印象をお持ちの方が多いのですが、「味が薄くてもおいしく、目でも楽しめる病院食」を目指して、日々研究を重ねています。

最後に、今年度の目標は「嚥下状態（飲み込み）の悪い高齢者の方にも、いつもと違うメニューを楽しんでいただく！」として麺類やご飯ものの新メニューの開発に取り組んでおります。お楽しみに！



▲彩りもよい嚥下食そば。

長尾病院外来担当一覧表

2016年7月1日現在

			月	火	水	木	金	土
内科	内科一般	午前 午後	石田・山内 江崎・山内	江崎・山内・立花 立花	久留島 池之上	松浦・山内 江崎(予約)・石田	久留島・山内 山内	交代制
	糖尿病・甲状腺	午前 午後	浅野・山内 山内	山内	浅野	山内	山内	園木
	慢性腎臓病内科 高血圧内科	午前 午後	服部 保利	保利・吉光(予約)	服部・保利	服部(予約)・保利	服部	
	甲状腺・内分泌	午前 午後			池之上			
	リウマチ	午前 午後	服部・浅山(予約)		服部・浅山(予約)	服部(予約)・浅山(予約)	服部	
	消化器内科 (胃腸・肝臓)	午前 午後			谷口 笠・谷口	谷口 谷口		
	循環器内科	午前 午後	石田		有村 有村	石田	竹内(予約)※ 竹内(予約)※	第2・4・5週
	脳卒中	午前 午後	服部	立花 立花	服部・久留島	薛	服部・久留島	
	脳神経内科 (パーキンソン病)	午前 午後				井上(尚)		
	脳神経内科	午前 午後					小西	
	リハビリ・整形外科	午前 午後	浅山(予約)		浅山(予約)	浅山(予約)		
	痙攣外来	午前 午後			浅山(予約)	服部(予約)		
	リハビリ・高次脳機能障害	午前 午後		田川(予約)			服部	
	リハビリ・えんげ障害	午前 午後				薛		
	もの忘れ外来	午前 午後					濱田(予約)	
	フットケア外来 (巻き爪矯正)	午前 午後					竹内(予約)※ 竹内(予約)※	第2・4・5週

診療科目

- ◆内科 脳神経内科・神経内科・脳内科・循環器内科
血管内科・糖尿病内科・内分泌内科
腎臓内科・人工透析内科・胃腸内科
消化器内科・老年内科

- ◆リハビリテーション科 ◆整形外科 ◆リウマチ科

診療時間

午前9時～午前12時(受付:午前11時30分まで)
午後1時～午後5時(受付:午後4時30分まで)
〔土曜日/午前中のみ〕

休診日

日曜・祝日・盆休み(8月14、15日)
年末年始(12月30日～1月3日)



● 法人の理念 「一人ひとりのライフステージに応じた 最良の医療・福祉を提供する」

■ 発行/特定医療法人 順和

Nagao
HOSPITAL

長尾病院

老健センターながお

ながお在宅ケアセンター

所在地/〒814-0153 福岡市城南區樋井川3-47-1

電話/092-541-2035 FAX/092-541-2045

ホームページ/ <http://www.nagao.or.jp>

長尾病院

検索

◎誌面へのご意見・ご要望は長尾よかだより編集委員会までお寄せください。